

● Photo sketch ●



8/4 ~ 5 涼しげにお出迎え

市図書館で、涼しさを感じてもらおうと職員が浴衣姿で来館者を爽やかに出迎え業務する「浴衣でおもてなし」が2日間にわたり行われました。館内にはうちわや風車、天の川などをかたどった飾り付けなど“涼”を感じる仕掛けが満載。また、本の貸し出し時には各種の啓発グッズなどの配布も行い、夏休み中の子どもや親子でにぎわいました。

利用者は「暑い夏だけど涼しさを感じる、普段と違う雰囲気が良い」と笑顔で話してくれました。



8/4 “心は一つ” 全国ヘアタック！！

8月7日から10日まで東京を中心に開催される全日本バレーボール小学生大会。岐阜県代表として初出場する土岐ハイキューボーイズが教育長を表敬訪問しました。同チームは、平成26年11月に市内の小学3～6年のバレーボール未経験男子にて結成。週3回の練習を重ね、見事に全国大会出場の切符を手にしました。

チームのキャプテンは「過去、全国大会での岐阜県代表チームの最高順位はベスト8、僕たちはベスト4を目指したい」と意気込みを話してくれました。



8/6 下石分団 県消防操法大会で3位入賞

瑞穂市で開催された同大会に、市を代表して下石分団が出場しました。団員の皆さんは、厳しい訓練の成果を存分に発揮。参加30チーム中、見事3位入賞を果たし、優秀賞を獲得しました。市内の分団が同大会で表彰台に立つことは実に15年ぶりの快挙。また、指揮者を務めた田中さん(写真左)は、出場した指揮者の中で最も優秀な選手に贈られる番員賞を受賞しました。

【選手の皆さん】<敬称略>
 ▷指揮者=田中祐司 ▷1番員=林秀和
 ▷2番員=最上亮 ▷3番員=西尾将伸
 ▷4番員=岸本佑司 ▷吸管補助員=安藤伸二



8/8 楽しくレッツ・スタディ

外国語指導助手(ALT)として来日したマックファーンソン・イザベル・ルースさんが、市長に着任の報告を行いました。イザベルさんは、アメリカのカリフォルニア州出身の23歳で、学生時代に日本に留学した経験もあり、日本が大好きとのこと。

イザベルさんは、「英語の授業は難しいかもしれないけれど、みんなが楽しいと思える雰囲気作りに努めたい」と、流ちょうな日本語で意気込みを語ってくれました。



7/23 炎の祭典 織部まつり

雨天により市民踊り(夜の部)が途中で中止となる一幕もありましたが、第62回炎の祭典土岐市織部まつりが盛大に開催されました。

市民踊り(昼の部)には30団体、約500人が参加し、祭りを盛り上げたほか、セラトピア土岐では青年会議所による新企画「JCクエスト」が行われました。空手、ウエートリフティング、剣道など各ブースでの課題をクリアして、捕えられているゆるキャラを助け出すという内容の体験型イベントに、多くの親子連れらが挑戦しにぎわいを見せました。



8/9 エコクッキングに挑戦！

市保健センターで環境学習教室「エコクッキング」が開催され、市内の親子連れ25人が参加しました。

エコクッキングとは、食材の無駄を減らし、調理の際のゴミをなるべく少なくしたり、使用する熱エネルギーが少なく済むように工夫した、環境や家計にやさしい調理法のことです。

参加者らは、ジャガイモの皮をなるべくむかずに利用するなど、「エコ」につながるさまざまな工夫をしながら、親子で仲良く調理に取り組んでいました。

